

情報発信支援

サービス自己評価編集

評価日 2022 / 2 / 21

-  トップ
-  プロフィール情報
-  通所情報
-  詳細情報
-  画像ストック
-  写真
-  フロント
-  WEB問い合わせ一覧
-  電話問い合わせ一覧
-  利用者の声
-  サービス自己評価
-  問い合わせ設定
-  よくある質問

環境・体制整備

利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい

設置基準に沿ったスペースを確保しております。
運動活動・個別活動（運筆活動・手指活動）・飲食・排泄と目的に合わせて利用人数に
適したスペースで運営しております。

職員の配置数は適切であるか

はい

規定に遵守して、常時責任者・児発管・指導員・保育士をそれぞれ配置しております。

事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい

屋外からの出入りや教室内には大きな段差はありません。

業務改善

業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか

はい

毎朝の朝礼にて、当日の業務・支援の申し送り及び確認、また支援終了後における振り返り
を行い、定期的ミーティング等の実施によって、全職員で業務内容の計画・実行・評価・改善
を図っております。

保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業
務改善につなげているか

はい

今期も保護者の皆様にご協力頂き、保護者向け評価表の実施を行うことが出来ました。
保護者様からの貴重なご意見、ご意向を真摯に受け止めて、早急に改善に向けて対処して
まいります。

事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果に
よる支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

はい

今期の保護者向け評価表及び事業所向け評価表は2月18日にFacebookにて公開いたし
ました。保護者の皆様には今年度から取り入れました療育システムアプリにて公開いたしまし
た。近日中には、ホームページ、会報にて公開する運びとなっております。

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

はい

今年度から市の療育センター「まめの木」の巡回支援を受けさせて頂き、支援内容のご指導とアドバイスを頂き支援に活かしてまいりました。今後は、更に幅広く外部評価を実施し、業務改善に努めてまいります。

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

はい

オンラインによる外部研修、外部講師による外部研修と内部研修、支援に関するDVD研修、職員間の勉強会を実施しております。

適切な支援の提供

アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか

はい

利用者様の健康面、生活面、行動面、学習面、社会性等に関する適切なアセスメントシートを活用したアセスメントと定期的なモニタリングにおいて、利用者様と保護者様のニーズや課題を捉え、職員間のカンファレンスにて、適切にかつ客観的に多角的視野の観点から分析を行い作成に臨んでおります。

子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

はい

発達検査表やスクーリング表を使用して利用者様の発達段階を確認しております。

児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか

はい

適切なアセスメントと定期的なモニタリングを実施し、その結果について職員間でのカンファレンスを行い利用者様と保護者様のニーズと課題に見合った支援計画及び家族支援で示す支援内容を立案し必要な支援の実行を行っている。地域支援に関しては、療育センター、在籍園、通所中の他事業所と連携を図り、情報と支援の共有を行っております。

児童発達支援計画に沿った支援が行われているか

はい

新規及び更新時に作成、承認された個別支援計画を全職員が把握し、見合った支援が行われるように指導しております。また、定期的なミーティングや個別支援計画立案時の職員間のカンファレンス等の実施において、児童発達支援計画の確認、支援内容の改善、新規取り組みを共有し、個々の支援計画に沿った支援を行うよう努力しています。

活動プログラムの立案をチームで行っているか

はい

全職員が個々の専門性を活かして、活動プログラムを計画、立案し、その内容について全職員で検討し、多角的視野から必要に応じて活動内容の修正・改善を図り、利用者様のニーズや特性に沿ったプログラムを実行しています。

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

はい

運動活動、個別活動、制作活動を担当制とし立案された活動に対して全職員間で話し合い決定することにより固定化することなく実施されている。また、毎日の活動をリーダー制にすることにより個々の専門的視点からの働きかけで柔軟性が生まれている。

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか

はい

利用者様の支援内容を個別と集団活動の両面から捉え、利用者様、保護者様のニーズと個々の課題と照らし合わせて立案し承認を得た上で作成している

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

はい

毎朝の朝礼を通して、その日のお子様の利用状況・活動内容・業務内容・職員の配置等の確認をしております。前日にグループラインにて当日の全体的活動内容と業務分担を連絡し各自把握できるようにしております。更に、当日再確認も行ってあります。

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

はい

出来る範囲内で職員間で情報共有と一日の支援の振り返りの時間を設けております。お子様の状態・活動への取り組み・反応・活動内容の修正・改善の必要性・個別支援計画に沿った支援の実行・ヒヤリハット有無等について共有しております。

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

はい

個々のお子様毎にご利用児の活動の様子や気が付いた点や共有すべき点等記録を記載、保管しております。更に、定期的な記録の振り返りを行い、活動内容の支援計画への適合性、目標の達成度、新たなニーズや課題について検討し、支援の改善と支援計画の立案に活用しております。

定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか

はい

定期的にモニタリングを実施しております。また、保護者様のご要望やお子様の変化等必要に応じたモニタリングも実施し、常にお子様の状況や状態に沿った支援計画の見直しと修正を心掛けております。

関係機関や保護者との連携

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

はい

今後もそのお子様の状況に精通した担当者の参画を促します

母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか

はい

定期的に訪問させていただき情報交換をさせて頂いております。また、ご紹介や併用又は移行されたお子様の療育内容や発達状況の報告を行い、連携した支援を行っております。

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか

いいえ

現状、上記に該当されるお父さまのご利用の受け入れはございませんが今後の課題と考えております。

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか

いいえ

現状、上記に該当されるお父さまのご利用の受け入れはございませんが今後の課題と考えております。

保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

はい

保育所等訪問支援の実施により、より連携が強化されました。ご担当者とのカンファレンスにより、支援内容の情報共有と相互理解が深まり、お子様の支援に活かされています。

小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

はい

上記同様、小学校や特別支援学校への訪問支援の実施により、より連携が強化され、学校、ご家庭、放課後等デイサービス事業所と関係機関の情報共有と相互理解がスムーズに出きるようになり、お子様への支援に活かされています。

他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

はい

今期は市の療育機関の巡回支援を受けさせていただきました。来期も継続支援を受ける予定であります。また、開催される研修、講習会、オンライン研修に積極的に参加し、支援に反映しております。

保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

いいえ

現状、交流の機会は設けておりませんが今後の課題として、保護者様のご意向を伺い検討していくつもりです

（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか

いいえ

今後、情報収集や理解と共通認識とご協力を得るために参加していきたいと考えております。

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい

日々の送迎時を含めた保護者様との接点時には、時間の許す範囲でお子様の状況等について伝え合い共通認識の促進に努めております。また、今年度取り入れました療育システムアプリにて常時活動の様子や発達状況について報告して相互理解を深めております。

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか

どちらでもない

ペアレントトレーニングに関しては検討中です。
只、ご家庭での支援についてのアドバイスやお困り事等については、その都度対応させて頂いております。

保護者等への説明責任等

運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい

契約時に書面と口頭により、具体的に説明させて頂いております。

児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか

はい

ご利用にあたり保護者様からの支援のご要望に沿いながら、現況最適と思われる支援について職員間で検討し立案した個別支援計画の説明をさせて頂き同意を得た上で遂行しております。定期的に支援計画の評価を行い、再検討後新たに現状のお子様の状況に適した支援計画を立案し、モニタリングを行い評価と更新内容について説明させて頂き、同意

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

ご相談内容により、適した専門性の高い職員が対応できるようにしております

はい

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

どちらでもない

保護者会の企画を検討しておりましたが新型コロナウイルスの拡大により、社会情勢的に多人数での集まりが難しくなりとん挫しております。今後収束しましたら検討課題として考えてまいります。

子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい

ご利用者、保護者様には、安心してご相談いただけるように、相談窓口の設置と担当者を専任させている旨契約時に説明しております。また、定期的なモニタリング時にもご相談の申し入れを受けております。

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい

毎月「ルピナス通信」を発行しております。当月の活動の様子と活動写真の掲載や次月の各活動内容説明・お知らせ事項・伝えたい情報等を掲載しております。

個人情報の取扱いに十分注意しているか

はい

個人情報同意書に基づき、必要最小限度内での使用に着手しております。また、使用時には必ず保護者様のご同意を得ることを厳守しております。個人情報の保管については施錠管理の徹底と職員に対して取り扱いの指導を行っております。

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい

定期的にモニタリングの実施やライン、療育システムアプリのツールを活用して、お子様や保護者様のご心配やご不明な点の解消に努め、更にご要望やご意見に関しては真摯に受け止め早急な対応に努めております。

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

はい

今年度は、厚木市文化会館の小ホールにて、放課後等デイサービスルピナス・放課後等デイサービスルピナス戸室の2店舗を合同で「ルピナス発表会」を開催され当事業所も参加致しました。今後も地域に開かれた事業運営の一環として実行していきたいと考えております。

非常時の対応

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか

はい

各マニュアルの作成を行い、職員に周知及び確認、実践の遂行を図っていきます。保護者様には契約時書面にて提示しご理解頂いております。訓練に関しましては、紙芝居等を利用して理解を深めたり、教室内での発生時の訓練までは行っております。

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

どちらでもない

実際の災害時を想定した時の教室内での避難訓練は行っていますが避難所までの避難訓練については今後の課題であり、早急に検討し実践致します。

事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか

はい

ご利用児に書面にて各既往症について把握しております。
また、随時検査報告を受け、お子様の現状の把握に努めております。

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか

はい

ご利用時に書面にて食物アレルギーの確認をしております。対処法につきましてかかりつけの医師の指示のご記入をお願いしており、その指示にも基づき対応しております。

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい

危険を感じた事については、必ず報告を義務付けており危険性の共有を心掛けております。
また、経験以外においても情報収集に努め、職員間の伝達を促進させております。

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい

虐待防止マニュアル、虐待防止の対応と手引きの冊子を配布し理解と対応について共通認識を図っております。また、研修会の実施を計画しております。
外部の研修会への参加も促していきます。

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか

はい

ご契約時に、保護者様にはやむを得ず身体拘束を行う場合の事例について、書面と口頭にて詳細を説明してご同意を得ております。現状該当する利用者様はありませんが今後対応の必要性に迫られた場合には職員間にて十分対応の内容の理解と把握の徹底を図り、支援上身体拘束が必要な場合に限り、支援計画にその旨の記載を致します。

下書き保存

保存して公開

【契約開始後ご相談窓口】

「ページ編集」「運営全般」に関するご相談を承ります。
ご不明点等、お気軽にお問い合わせ下さい。

また、よくあるご質問(FAQ)も掲載しておりますので、
合わせてご覧ください。

※ LITALICO発達ナビ 施設運営サポートパック利用規約は
こちらからご確認ください。

株式会社LITALICO

LITALICO発達ナビ 施設サービス運営事務局

MAIL : info_facility@h-navi.jp

TEL : 03-4588-2718

営業時間 : (月～金) 10:00-17:00

※ メールでお問い合わせ頂く際は、
事業所名、ご担当者名、ご連絡先を必ずご記載ください。